

相談ファイル「すてっぷ」の使い方



相談ファイル「すてっぷ」は、お子さんのよりよい成長を願って、成長の過程や生活の様子について書きとめるものです。お子さんの成長の記録となる「すてっぷ」は、お子さんの成長を見守る、世界に一つだけのファイルです。

- ご本人やご家族が記入、所持・保管します。
- 必要なところからご活用ください。
- プライバシーに十分配慮して慎重に取り扱います。



「すてっぷ(相談ファイル)」作成について

このファイルは、お子さんの発達にかかわる大切な情報を集め、よりよい成長をめざすためのものです。

保護者は、教育機関(保育所・子ども園・小中学校等)から、作成の目的や使用方法、留意事項の説明を受けます。基本的には、必要なシートを保護者が記入します。シートの内容等によっては、教育機関等と相談し、必要事項を記入していきます。(加筆修正は、未着きします。)

★個人情報の保護

「すてっぷ」の作成・支援に関わる関係機関を明確にし、収集した個人情報について、責任をもって管理し、利用目的以外に使用しません。管理に当たっては、個人情報保護法並びに県及び市の個人情報保護条例等に基づき、適切な取り扱いに留意するとともに、個人の権利利益の保護を図ります。

★活用の仕方

- ① 保護者が、「すてっぷ」(原本)を作成・管理します。
- ② 保護者は、必要に応じて、関係機関に「すてっぷ」の全部または一部を提示しながら相談します。
- ③ 保育所・子ども園・学校等は、保護者の同意のもと、「すてっぷ」の全部または一部のコピーを管理し、活用します。
- ④ 保育所・子ども園・学校等は、保護者の同意のもと、ケース会議を行うなど関係機関との連携体制をコーディネートするとともに、「個別の支援計画」「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の作成に努め、一貫した相談支援の取り組みの充実を図ります。



*「個別の教育支援計画」とは、教育・医療・保健・福祉・労働などの関係機関が連携し、乳幼児期から学校卒業後までの一貫した長期的な計画。

*「個別の指導計画」とは、学校における指導計画や指導内容・方法を盛り込んだもので、単元や学期、学年毎に作成され、それに基づいた指導が行われる。

⑤ 保護者や本人が、「すてっぷ」が必要なくなった場合や破棄を希望される場合は、コピー等を保管している学校等に連絡いただく、破棄します。



作成や活用の仕方等、基本的なことを紹介しています。
まず、はじめにお読みください。

支援者の皆様へ

「すてっぷ」の趣旨をご理解いただき、ご本人や保護者の方から記入について相談があった場合には、「すてっぷ」への記入にご協力いただけますようお願いいたします。基本的に、ご本人や保護者の方に宛ててご記入ください。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. O. O

シート一覧表

シート名	記入者	記入日	備考
1 プロフィール	母	RO. O. O	
2 生まれたときからの様子	母	RO. O. O	
3 現在の状況	母	RO. O. O	RO. O. O シート追加
4 病気やけが・手帳について	母	RO. O. O	RO. O. O訂正
5 保育・教育についての記録	母	RO. O. O	RO. O. O
6 サポート・相談についての記録	母, OO先生 (OO病院)	RO. O. O RO. O. O	RO. O. O RO. O. O
7-1 保育所・こども園の様子	OO先生	RO. O. O	
7-2 保育所・こども園の様子	OO先生	RO. O. O	
7-2 (コピー用)保育所・こども園の様子			
8-1 小学校・中学校の様子			
8-2 小学校・中学校の様子			
8-2 (コピー用)小学校・中学校の様子			
9 家族の思いや願い	家族	RO. O. O	RO. O. O シート追加
10 サポートマップ			OO計画書に 記載済

保護者・活用されるみなさんへ
「すてっぷ」は、お子さんの成長を一番の目的とし、お子さんのプロフィール・成長の記録・支援の情報等を記入し、知ってもらうために、ご活用ください。
このファイルは、すべてのページをきれいに記載しなければならないというものではありません。必要なところだけ記入し、ご活用ください。それぞれの記録用紙は、必要に応じてコピーしてお使いください。記入したことを、書き直したり、書き加えたりする場合は、赤で書きこみ、日付を書いてください。大きな変更がある時は、書き直してください。
大切な個人情報の入ったファイルですので、取り扱いにはご注意ください。

お子さんの成長に合わせて、また、ライフステージが変わる時期に更新していきましょう。

別紙（関係機関の計画書等）に同じような内容の記載がある場合は、「OOへ記載」等書いておくとうよいでしょう。

必要なところから、ご活用ください。すべてのページをきれいに記載しなければならないというものではありません。

記入日 RO. O. O

1. プロフィール

ふりがな 子どもの名前	よしのがわ 吉野川 吉太	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
生年月日	○年 ○月 ○日	(○歳)	
住所	吉野川市○○ △△番地		
保護者連絡先	〔自宅〕勤務先・携帯 ○○○○-○○-○○○○		

家族の状況	家族の名前		続柄	年齢	家族の名前		続柄	年齢
	吉野川 吉男	父	○○					
吉野川 吉子	母	○○						
吉野川 吉美	妹	○						
吉野川 吉江	祖母	○○						

好きなもの	キャラクター (ヨッピー ビッピー)
好きなこと	食べ物 (りんご バナナ)
	遊び (絵をかくこと 砂遊び)

苦手なもの	初めての場所や初めてのことは、慣れるまでに時間がかかる。
苦手なこと	病院で待つことが苦手。

こんないいところがあります

- ・好き嫌いをせず、ご飯毎日たくさん食べています。
- ・絵をかくことが好きです。家族の顔を上手にかいてくれます。
- ・スイミングスクールに週1回通うようになり、バタ足で10メートル泳ぐことができるようになりました。
- ・妹におもちややわやわをあげることができるようになりました。
- ・おばあちゃんが大好きで気持ちの優しい子です。



「プロフィール」は、必要な時や変化があった時などにその都度確認してください。「好きなもの・好きなこと」「苦手なもの・苦手なこと」「こんないいところがあります」は、定期的に用紙を追加して記入していくと、子どもの成長の様子がよくわかるでしょう。たくさん記入したい時は、追加シート②「こんないいところがあります」をお使いください。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. O. O

2. 生まれたときからの様子

* 生まれたときからの様子について、ご記入ください。

妊娠中の健康状況	異常なし 異常あり	・切迫早産 ・その他 ()
出生時の状況	分娩の状況 何週で生まれましたか 出生体重 ()グラム 気になったこと	異常がありましたか 第()週 ある () ない ()
乳幼児期の様子 (0歳～6歳)	首がすわる () 月頃 歩き始め () 月頃 はじめての言葉 () 歳 () 月頃 意味のあることばの話し始め () 歳 () 月頃 二語文の開始 () 歳 () 月頃 * 質問をお読みいただき、あてはまるところに○をおつけください。	人見知りがありましたか () 歳頃 ない 目はあいますか () あわない 階段の昇り降りができますか () できない 二語文が言えますか () 言えない 言葉について よく話す () あまり話さない () 行動について おとなしい () 普通 () 多動 ()
* 1歳6か月児健診や3歳児健診で、何か言われたことはありますか。		
いいえ () はい () 言葉の発達を促すため、絵本の読み聞かせを勧められた。		
* お子さんの発達に関すること、気になったことはありますか。		
いいえ () はい () 2歳頃に、あまり話をしないことが気になっていた。ことば園に通うようになってから、言葉が少しずつ増えてきた。		

母子手帳の記録を書き写しておく、生まれたときからの様子がわかりやすくなります。健診の時の様子等は、記録しておく、健診の内容を関係機関に伝える時にも活用できます。

将来的に、療育手帳や障害年金を申請する際には、資料になります。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. O. O

3. 現在の状況

* 身体の状態について、ご記入ください。

身長	○○. ○cm	
体重	○○. ○kg	
視力	右 A	目の病気
	左 A めがね(使用している 使用していない)	
聴力	右 異常なし	耳の病気
	左 異常なし 補聴器(使用している 使用していない)	
その他	アレルギー () ない () ある ()	気をつける病気や障がいがありますか () ない () ある ()
	ひきつけ () ない () ある () 熱のある時・熱のない時 最近起こったのは、何歳頃 歳	

* 生活の自立についてあてはまるところに○をつけてください。具体的なことは、下の [] にご記入ください。

トイレの自立 (自立している)	部分的に介助が必要 ()	全面介助が必要 ()
食事の自立 (自立している)	部分的に介助が必要 ()	全面介助が必要 ()
着替えの自立 自立している	部分的に介助が必要 () ズボンの前後を間違えることがある。印(ボタン)を付けておく間違いが少ない。	全面介助が必要 ()
ことば・発音・コミュニケーションなど		
その他の習慣やくせなど		

できれば年に一度、少なくとも2～3年に一度は確認し、変更がある箇所は書き加えると、子どもの様子がよくわかります。新しい用紙に、変更した箇所だけ書いていく方法もあります。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 R○.○.○

4. 病気やけが・手帳について

*お子さんの病気やけが・服薬などを記入ください。

医療機関名等	年・月・日	年齢	病気・けが・服薬等	アドバイス・診断・検査結果等
例○○病院	○年△月	○歳	耳の聞こえの検査	聴力には問題がなかった
例○○病院	○年△月	○歳△カ月	自閉症スペクトラム障がい	予定前もって知らせる。言葉だけでなく絵を見せながら説明する。

*お子さんが持っている手帳・受給者証についてご記入ください。

名称	有無	等級等	交付日	有効期限等
手帳	療育手帳	有無	A1 A2 B1 B2	年 月 年 月
	身体障害者手帳	有無	級	年 月 年 月
サ レ 給 受 給 者 証 等	精神障害者保健福祉手帳	有無	級	年 月 年 月
	通所受給者証	有無	/	年 月 年 月
	障害福祉サービス受給者証	有無	/	年 月 年 月
	地域生活支援事業受給者証	有無	/	年 月 年 月
医 療 費 受 給 者 証 等	重度心身障害者等医療費受給者証	有無	/	年 月 年 月
	自立支援医療(育成・更正・精神)	有無	/	年 月 年 月
	小児慢性特定疾患医療費受給者証	有無	/	年 月 年 月
	特定疾患医療費受給者証	有無	/	年 月 年 月
	その他	有無	/	年 月 年 月

継続して内服している薬についても、記載しておくといいでしよう。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 R○.○.○

5. 保育・教育についての記録

*今まで通われた(今通われている)所・園・学校等をご記入ください。

保育所名 こども園名 小・中学校名	期 間	学 年 (○歳児)	保育・教育上のできごと・ アドバイス等	担任名
例 ○○こども園	○年4月～○年3月	○歳児	ことばの教室に通い始める。言葉数が増えてきた。	△△先生



特に印象に残ることを記録しておきましょう。よい面も記録に残しておくといいでしよう。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 R○.○.○

6. サポート・相談についての記録

関係機関のみならずへ 保護者から記入についての相談があった場合は、ご協力をお願いいたします。

*子育てについて、サポートを受けた内容や相談した内容・検査結果などを記入ください。サポート・相談機関の例 病院・各種療育機関・各健診・発達支援センター等

機関名(連絡先)	年・月・日	年齢	相談・支援・検査結果の内容等
例 発達支援センター	○月△月	3歳	言葉の遅れについて相談する。半年後に再度、相談予定。
○○病院	○年△月～	4歳～	週1回、言語訓練を実施している。訓練の内容や、検査結果については別紙記入。(記入者:○○ ○○(○○病院 言語聴覚士))

相談の記録を簡単に記入しましょう。関係機関の方に記入してもらいたい場合は、相談しましょう。その時にもらった資料等があれば、一緒に綴っておくといいでしょう。

支援者の方へ
保護者から記入についての相談があった場合は、ご協力をよろしく願います。なお、記入スペースに限りがありますので、相談・支援内容等を別紙に記入し、ファイルに綴っていただく方法をとっていただいても構いません。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. ○. ○

7-1. 保育所・こども園の様子 (所属所・園 ○○こども園)

* 保育所・こども園等でお子さんの様子や支援についてご記入ください。
 実態と配慮や支援 各項目ごとに、支援度を3段階でご記入ください。
 ◎: 配慮や支援は必要がない ○: 何らかの配慮や支援が必要
 △: 多くの配慮や支援を必要とする(具体的にご記入ください。)

歳児		支援度	実態・配慮点や支援の方法
項目			
健康・ 身体機能	①健康面	◎	<ul style="list-style-type: none"> 話を聞いている時に、姿勢が崩れやすい。その都度声かけを行った。体幹を鍛える運動遊びを週1回実施している。 一度にいくつかのことを話すと、聞き取れないことがある。一つの文を短くして、一つ一つ確認しながら話をする方が理解しやすいようである。
	②見え方	◎	
	③聞こえ方	○	
	④姿勢の保持	△	
	⑤移動	◎	
	⑥手指の動き(器用さ)	○	
身辺自立・ 生活	①食事	○	<ul style="list-style-type: none"> トレーニング用の箸を用いることで、豆等の小さい食べ物も挟むことができるようになった。 衣服の着脱は一人でできる。脱いだ服が散らかりやすいので、脱いだ服を入れておくかごを準備している。 タイマーを使うことで、時間内に片付けができています。
	②排泄 手洗い	○	
	③衣服の着脱	○	
	④片付け	◎	
社会性・ 行動	①指示や話の内容理解	○	<ul style="list-style-type: none"> 話を聞いただけではどうしてよいかわからないう時、友達や保育者にどうしたらよいか聞くことができるようになってきた。 折り紙の折り方等で、言葉による説明だけでわかりづらいところは、実際にやって見せたり、途中まで一緒に手伝ったりすると、できるようになることが多い。 大きな音が苦手なようである。友達が急に大きな声を出した時にびっくりしたり、避難訓練の放送を聞いてすぐに動けなくなってしまうことがあった。避難訓練等については、事前に予告し、保育者が側について落ち着いて参加できるようにした。
	②コミュニケーション	○	
	③聞く態度	○	
	④人とのかわり	○	
	⑤遊び	◎	
	⑥集団行動	◎	
	⑦ルールの理解や遂行	○	
	⑧感情のコントロール	○	
	⑨危機回避・危険予知	◎	
学習の 準備	①文字への興味・関心	◎	<ul style="list-style-type: none"> ○月頃に、自分の名前を全部書くことができるようになった。今では、友達の名前もほとんどまちがうことなく書くことができている。 10までの数については、大小の理解ができている。
	②数字への興味・関心	○	
	③その他()		
医療	①投薬	◎	<ul style="list-style-type: none"> 春頃、目のかゆみを訴えることがあったが、全ての活動に参加することはできていた。
	②アレルギー	◎	

支援者の方へ

音や光等の苦手な刺激や落ち着いた場面がある場合は、その時の様子と対処法等も記入しておく、支援の引継ぎ時に役立ちます。

シート7とシート8は、お子さんが所属している保育所・こども園、小・中学校の先生や施設の担当者に様子を記入してもらうものです。ただし、保育所・こども園、小・中学校やそれぞれの施設では、すでにお子さんの「個別の支援計画」「個別の指導計画」を作成している場合があります。それらの計画書には、具体的な支援内容等を記載しています。「すてっぷ」への記入を依頼すると、支援者によっては「すてっぷ」のシートに記入する代わりに、計画書(評価も記入したもの)でお子さんの様子をお伝えすることもあります。計画書を渡してもらったら、「すてっぷ」と一緒に綴っておくことをお勧めします。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. ○. ○

8-1. 小学校・中学校の様子 (所属校 ○○小学校)

* 小学校・中学校でのお子さんの様子や支援についてご記入ください。
 実態と配慮や支援 各項目ごとに、支援度を3段階でご記入ください。
 ◎: 配慮や支援は必要がない ○: 何らかの配慮や支援が必要
 △: 多くの配慮や支援を必要とする(具体的にご記入ください。)

項目	支援度	実態・配慮点や支援の方法
健康・身体機能		
①健康面	◎	・たくさん情報があると、どこを見たらよいかわかりづらそうだったので、できるだけ必要な情報だけ提示するようにしている。 ・授業中、集中して課題に取り組む時間と、休憩してもよい時間を交互に取り入れることで、正しい姿勢を意識して学習できる時間が増えた。正しい姿勢で学習できた時間を記録していくことで、本人のやる気にもつながった。
②見え方	○	
③聞こえ方	◎	
④姿勢の保持	△	
⑤移動	○	
⑥手指の動き(器用さ)	△	
身辺自立・生活		
①食事	◎	・体育前後の着替えに時間がかかることがある。あらかじめ、体操服や水着を取り出しやすいところに準備しておくようにすると、スムーズに着替えにとりかかることができている。 ・上靴の左右を間違いないやすかったが、印をつけることで、間違いが少なくなった。
②排泄	◎	
③着替え	○	
④生活サマ(上靴)	○	
社会性・行動		
①指示や話の内容理解		集中・こだわり・学級での様子等 個別の指導計画に記入済み <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 上靴に印をつけた写真 </div>
②コミュニケーション		
③友人関係		
④集団行動		
⑤感情のコントロール		
⑥ルールの理解や遂行		
⑦その他		
学習		
①学習への興味・関心		聞く・話す・読む・書く・計算・推論等 個別の指導計画に記入済み
②学習状況		
③感覚、知覚、認知		
④その他		
医療情報		
①投薬		特に配慮は必要なし
②アレルギー		
③その他()		

よりお子さんの実態をわかりやすくお伝えするために、支援者が項目を変更することもあります。

支援者の方へ

すでに、作成済みの計画書に記入している内容については、「○○計画書に作成済み」という記入の仕方では構いません。また、必要に応じて、支援に役立てた教材の写真や資料等を添付していただくと、後の支援に役立つと思われます。項目も、お子さんにとって必要な項目があれば追加・変更してください。大きく項目の変更がある場合は、追加シート①をお使いください。

保護者の方へ
シート7, シート8を使って, ご家庭での
お子さんの様子を伝えることもできます!

家庭	子どもの名前	〇〇 〇〇	記入日	RO. O. O
----	--------	-------	-----	----------

8-1. 小学校・中学校の様子 (所属校 〇〇 〇〇(母))
* 小学校・中学校でのお子さんの様子や支援についてご記入ください。
 実態と配慮や支援 各項目ごとに、支援度を3段階でご記入ください。
 ◎: 配慮や支援は必要がない ○: 何らかの配慮や支援が必要
 △: 多くの配慮や支援を必要とする(具体的にご記入ください。)

小・中 1年生	項目	支援度	実態・配慮点や支援の方法
健康・ 身体機能	①健康面	◎	・話しかけても返事をしないことがある。聞いているようで聞いてないことがあるので、必ずもう一度確認するようにしている。 ・よく床でごろごろしている。 ・はさみの使い方がうまくない。以前に比べると細かい部分まで丁寧に切ることができるようになってきている。
	②見え方	◎	
	③聞こえ方	○	
	④姿勢の保持	△	
	⑤移動	◎	
	⑥手指の動き(器用さ)	○	
身辺自立・ 生活	①食事	○	・食事中、おしゃべりに夢中になってしまうことがある。 ・夜寝るのが遅くなってしまったら、次の日、なかなか起きることができない。
	②排泄	◎	
	③着替え	◎	
	④生活リズム	○	
社会性・ 行動	①指示や話の内容理解	△	集中・こだわり・学級での様子等 ・休みの日に、友達と遊ぶ約束をして遊ぶようになった。たまに、けんかをしてしまうが、話し合いにより解決できている。 ・ボールを使った遊び(投げる・蹴る)が好きでよく遊んでいる。 ・トランプ等の遊び方は、ルールを理解することが難しかった。何度か家族でやっているうちに、ルールを覚えることができた。
	②コミュニケーション	○	
	③友人関係	○	
	④集団行動	◎	
	⑤感情のコントロール	○	
	⑥ルールの理解や遂行	○	
	⑦その他		
学習	①学習への興味・関心	○	聞く・話す・読む・書く・計算・推論等 ・本人は「漢字を書くのは好き。計算は苦手。」と言っている。漢字は、2年生で習う漢字も少し覚えているようである。計算は、横で家族が見ながらやると、落ち着いてできることが多い。
	②学習状況	○	
	③感覚、知覚、認知		
	④その他		
医療情報	①投薬		・春頃、目がかゆくなりやすい。
	②アレルギー	○	
	③その他()		

お子さんのことを保育所・こども園、小・中学校の先生や施設の担当者にお伝えしたい時、また、お子さんのご家庭での成長の記録を残したい時に、活用してみてもはどうでしょうか?

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. O. O

9. 家族の思いや願い

*応援メッセージをご記入ください。

家族写真などを、自由にお貼りください。

写真

4がつから、びかびかの1ねんせいだね。ともだちがたくさんできるといいね。ペンきょうもがんばってね。おうえんしているよ。

本人の希望	保護者の希望
将来の夢 ケーキ屋さん	子どもの将来像・進路 自分の好きなことや得意なことを見つけて伸ばして行ってほしい。
チャレンジしたいこと いちりんしゃ	1年後の子どもの様子 小学校生活にも慣れ、楽しい学校生活を送っている。
できるようになりたいこと(学習) かんじをたくさんおぼえたい。 さかあがりができるようになりたい。	3年後の子どもの様子 友達とたくさん遊んでいる。 何か習い事に通っている。
できるようになりたいこと(生活) おこされなくても、じぶんでおきる。	

定期的に（年に一度、できれば2～3年に一度）シートを追加しながら記入していくと、子どもの成長の記録になります。
「本人の希望」のところは、ご本人に直接記入してもらってもよいでしょう。
記入したものを支援者に見せることで、支援者は家族の思いや願いを理解できます。

お子さんを中心に考え、お子さんを支える人や機関を記入します。
変更がある場合は、訂正や追加をしていきましょう。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 RO. O. O

10. サポートマップ

*お子さんのまわりにある支援をご記入ください。

相談機関・療育機関

学校(保・こ・小・中)
○○小学校

祖父母・親戚等
父方祖父母
母方祖母

医療機関
○○病院

行政機関

地域

利用している
福祉事業所

楽しみなこと
公園で遊ぶこと

ニックネーム
(○○ちゃん)

放課後児童クラブ
○○児童クラブ

習い事

その他

*上記の関係機関の利用状況をご記入ください。

関係機関名	利用する曜日・時間帯
例 ○○児童クラブ	平日(月～金) 15:00～18:00
○○児童クラブ	平日(月～金) 15:00～17:30

保護者の方、支援者の方へ
「すてっぷ」は、こう使わなければならないという決まった使い方はありません。お子さんの成長の記録となるように、また、継続した支援をしやすい、保護者と支援者が協力してお子さんの支援を行うことができるように、お子さんの成長の様子に合わせて自由にお使いください。

子どもの名前 ○○ ○○ 記入日 ○○.○.○

追加③. 成長・思い出エピソード (記入者 母 本人)

できるようになったこと、心に残っている思い出等、自由に記録しましょう。
絵や写真を貼ってもいいですよ。

○年○月○日(○) こどもえんで はじめての うんどうかい

写真

かけっこ がんばりました。
スタートのあいずで
さいごまで いっしょうけんめい
はしることが できました。

本人が
かいた絵

写真

ダンスも じょうずに
おどっていたよ。
はじめての うんどうかい
とてもよく がんばりました。



成長や思い出の記録を自由に書きましょう。写真や絵を添えてもよいでしょう。楽しいページにしてください。



子どもの名前 ○○ ○○

追加④. 保護者の記録ノート

日々の出来事やお子さんの成長過程での喜び、悩み等を自由に書くページです。

記録した日	出来事
○年 ○月○日	・小学校の入学式だった。名前を呼ばれて、返事ができるかどうか心配していたが、体育館の後ろまで聞こえるくらいの大きさに返事ができた。1年生の教室では、…。
○年 ○月○日	・参観日だった。算数の勉強をしていた。たくさんの人が見ていたので、緊張しているようだった。先生の話は聞くことができていた。…

日々の出来事やお子さんの成長過程での喜び、悩み等を、保護者が記録できるページです。